

研究主題

特色ある学校経営や教育活動に活用できる 「校長会広報」「研究集録」についての研究

広報部会

1 はじめに

学習指導要領が小中学校で完全実施され、各学校では、その趣旨を十分に生かした教育活動の展開が求められている。学校のトップリーダーである校長は、「生きる力」を育むことのできる、特色ある学校づくりのための有効な手だてを示していかなければならない。

広報部は、こうした会員の学校経営や教育活動の充実に寄与する情報の提供を目指して、「校長会広報」や「研究集録」の発行を中心とした広報活動に取り組んでいる。特に、会員のニーズに合った、より親しみやすく読みやすい「校長会広報」、学校経営に活用できる「研究集録」の編集に努めてきた。

2 本年度の取り組み

本年度は、次の4点を重点目標として、広報活動に取り組むことにした。

- 会員・学校・関係機関の諸情報を効果的かつ有機的に提供し、「学校のトップリーダーを目指す」校長会活動の一翼を担う。
- 会員の学校経営や教育活動に活用できる「校長会広報」「研究集録」の編集・発行を行う。
- 正確を期するとともに、読みやすさ、親しみやすさの一層の向上に努める。
- 「校長会HP」を開設し、校長会の活動内容を全国の教職員、保護者等に発信する。

3 「校長会広報」の発行について

(1) 「校長会広報」の定期発行

できる限りタイムリーな情報を提供するために、年6回発行した。

(2) 紙面の工夫

見やすい文字、一部カラー印刷、執筆者の顔写真の掲載などにより、読みやすく親しみやすい紙面構成となるよう努めた。

(3) 主な内容

ア 校長会の活動報告

校長会の活動についての情報提供は、校長会機関誌の重要な役割と考え、次のような内容を掲載した。

- ・ 総会議案書及び総会報告
- ・ 教育予算陳情
- ・ 事務局だより（毎号）
- ・ 地域だより 名古屋・尾張・三河
- ・ 委員会活動計画及び活動のまとめ

イ 各種大会の報告

全国・東海北陸の各種大会・研究協議会の動向を会員に周知した。

- ・ 全連小・全日中総会
- ・ 全連小・全日中研究協議会
- ・ 東陸小・東陸中研究協議会

ウ 県関係の教育諸情報

県知事をはじめとする県関係者の思いや、県関係機関等の動向について掲載した。

- ・ 県知事（総会祝辞、知事さんを囲んで、年頭挨拶）
- ・ 県教育委員会委員長（総会挨拶、年頭挨拶、委員長さんを囲んで）
- ・ 県教育長（巻頭言、年頭挨拶）
- ・ 来年度教育予算の概要
- ・ 愛知県教育振興会だより（毎号）
- ・ 県総合教育センターだより

エ 資質向上に資する情報

- ・ 会長・副会長教育提言
- ・ こんにちは ○○さんにお会いして
(地域の名士・功労者・教育関係者等)
- ・ 私の朝会講話
(爽やかで感動を呼ぶ講話)
- ・ とともに歩む
(学校を開く活動, 地域の学校支援等)
- ・ わが師わが友
(出会いに関する随想)
- ・ 心はぐくむ
(子どもの心を育む実践の紹介や提言)
- ・ 私の一冊 座右の銘
(感動を受けた本や心に残った言葉を, 体験的な内容を交えて紹介)
- ・ 新春メッセージ
(新春に当たっての想いや抱負)
- ・ 新任校長の抱負
(新任校長の学校経営に関する抱負)
- ・ OBだより (OB校長からの提言)
- ・ 特色ある学校経営
(特色ある教育活動の紹介)
- ・ 【特集】「感性や表現力, 創造力を高める教育活動」

オ 交流や伝達を図る情報

- ・ 巻頭写真
(学校生活の子どもの姿等)
- ・ 作品
(会員の書・絵画・写真等の作品紹介)
- ・ 学び舎拝見
(自校の自慢を写真及び短文で紹介)
- ・ 女性校長会の活動
- ・ 新設校紹介
- ・ 文部科学大臣表彰
- ・ 平成25年度各種大会案内

4 「校長会HP」の開設・更新について

(1) 開設の趣旨

- 校長会の活動内容を, 県内及び全国の教職員, 保護者等に知らせる。

- 会員に必要な情報を伝達し, 会員相互の交流と校長としての資質向上に資する。
- 東陸小・東陸中愛知大会の内容等を掲載し, 関係者に情報を提供する。

(2) 更新・管理について

- 各部会・委員会等の掲載依頼内容を取りまとめて, 年4回更新した。
- 業者と年間委託契約を結んで, 更新・管理を委託し, 内容を継続的に更新した。

5 「研究集録」の編集について

各委員会・部会の活動や調査研究の実績報告, 全国の研究大会の概要報告及び分科会での発表内容を「研究集録」にまとめて2月に発行し, 全会員に配布した。各学校が抱えている課題解決に向けての糸口や, 全国的な教育の動向を把握するのに役立つよう工夫した。なお, 各委員会・部会の報告については, 22年度から隔年での掲載としている。

6 25年度に向けての改善

本年度の反省を生かし, 次年度に向けて次のような改善を考えている。

- (1) 年間6回の発行を有効に活用しながら, 校長会に関わる内容や全国・県の教育に関する情報, 会員の学校運営や資質向上に関する内容など, 更に充実したものとする。
- (2) 執筆者の意図や作品の味わいを実感できるよう紙面構成や写真の配置等を工夫する。
- (3) 本年度開設した「校長会HP」の閲覧のしやすさを向上させ, 校長としての資質向上により役立つようにする。

7 おわりに

特色ある学校経営や教育活動に活用できる「校長会広報」「研究集録」等の在り方を求めて編集活動を進めてきた。しかし, 各地域・学校での取り組みの内容や執筆者の思いを正確に伝えることは難しく, 依然多くの課題が残されている。今後も, 会員のニーズを大切にしながら, 関係者の意見や他県の取り組みを参考にして, 改善の努力を重ねていきたい。